

# 美らどころ

## 10選

URUMA CATALOG  
2010

西は緑の山々が連なり、東は太平洋にのびる勝連半島から、  
個性的な島々が浮かぶうるま市。  
海あり、山あり、史跡あり。  
とっておきの美らどころを選びました。

### 1 海中道路

勝連半島の与那城屋慶名と平安座島を結ぶ全長4.7kmの海上を走る長い道路。この埋め立て道路が建設される以前、地元では干潮時に歩いて渡っていました。

### 2 ウクの浜

宮城島の東側にある天然の浜。海の透明度が高く、ダイビングやシュノーケリングのポイントとして人気上昇中です。

### 3 浜比嘉大橋

平成9年に完成した浜比嘉島と平安座島を結ぶ全長1430mの橋。橋の上からは勝連半島やその周辺の島々、海中道路などが見渡せます。

### 4 浜比嘉島

琉球の開闢の祖神アマミチューとシルミチューが住んだという伝説が残る島。赤瓦屋根の民家が残っているほか、島の近くの岩礁は、夏場、多くのアジサシが繁殖のために飛来してきます。



## 5 勝連城跡

12~13世紀頃に築かれたといわれる勝連按司の居城跡。城は4つの曲輪からなり、各曲輪は珊瑚質石灰岩の切石を使って曲線状に築かれています。



## 7 石川ビーチ

石川公園内にあるビーチで、かつては米軍専用のプライベートビーチでした。復帰後は市民の憩いの場として親しまれています。



## 8 屋慶名海峡

屋慶名港と藪地島に囲まれたこの海峡は、昔から海人たちの天然の航路として利用されています。静かな海と入り組んだ海岸線が美しい景観をつくっています。



## 9 伊計大橋

昭和57年に開通した宮城島と伊計島を結ぶ全長198mの橋。橋の鮮やかな赤色が青い海に映え、橋からは金武湾や遠くには本島北部の連なる山々を一望することができます。



## 10 石川高原展望台

石川の南西部にある高原の最も高いところにある見晴らしのいい展望台で、右手に太平洋、左手に東シナ海を望むことができます。



## 6 石川岳

沖縄本島のほぼ中央にある、標高204mの山。麓の石川市民の森公園と石川少年自然の家から登山コースが続いています。頂上は開けていて、うるま市、沖縄市、読谷村、恩納村などが見渡せます。





「うるま」—— それは「サンゴ」を表す沖縄の言葉。  
たくさんの生き物たちが共生するサンゴ礁の海のように、  
人と自然とまちが、たがいに支え合って、明日のうるま市を創ります。

“Uruma”

The word “uruma” is Okinawan for “coral.” Just as a coral reef has many creatures living in harmony, people, nature and the neighborhoods in Uruma City support each other to build the City of tomorrow.









### ■うるま市の花「サンダンカ」

アカネ科。花期は周年。  
沖縄三大名花の一つで、花が年に3回咲くとか三段に重なるようにして咲くから三段花とも言われる。花持ちが長く、公園や庭先などに年中咲いている。花の色は数種あり、中でも鮮やかな紅色は沖縄の青い空に映えて美しい花である。



### ■うるま市の木「リュウキュウコクタン」

カキノキ科。クロキ(方言名:クルチ)、ヤエヤマコクタンとも言われ、昔から三線の掉の材料として使われている。民家の庭木や街路樹等として人気のある木である。



### ■うるま市の花木「ユウナ」

アオイ科。開花期は5月から10月。  
亜熱帯から熱帯にかけて分布し、沖縄では海岸沿によく生えている。  
花は鮮やかな黄色で、昔は樹皮からとれる繊維や葉っぱを利用するなど生活に密着した花木であった。現在でも潮害防止や防風林として活用されている。



### ■うるま市の鳥「チャン」

琉球王朝時代に中国から沖縄にもたらされた鳴き声の美しい鳥である。王朝時代は、土族や王家の愛玩鳥で、戦争で絶滅の危機にあったが、奇跡的に合併前の具志川市(天願)と沖縄市(泡瀬)などで保護されていた。平成3年に沖縄県の指定文化財の指定を受けた貴重な鳥である。



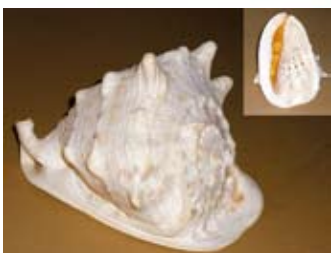
### ■うるま市の蝶「オオゴマダラ」

マダラチョウ科。日本最大の蝶といわれ、大きな羽をゆったり羽ばたかせながら、ふわふわと優雅に飛ぶ。  
また、金色に輝く蛹も有名である。



### ■うるま市の魚「マクブ」

ペラ科。  
和名は、シロクラペラで成長すると体長が80cmにもなる。  
青を主体とした美しい紋様の魚で、沖縄から西部太平洋地域に分布し、白身で美味である。  
沖縄を代表する高級魚の一つである。



### ■うるま市の貝「トウカムリ」

トウカムリガイ科。漢字では「唐冠貝」と書くように、中国の帽子に似ていることから名付けられた。成長すると体長が40cmにもなる大型の巻貝でヒトデ等を食ることが知られており、うるま市の海域に生息している。また、昔から市内の聖域にある祠に祀られている。



# URU-MA

# うるまマップ

# THE MA



緑あふれる町並みと

8つの島々からなる

とても魅力的なまちです。



# MAP OF URUMA CITY



それが「うるま市」。  
サンゴ礁に囲まれた美しいまち、  
沖縄本島の中部に位置し、



仲原遺跡  
伊計島

伊計大橋

ヤンガー

宮城島

沖縄石油基地

沖縄石油基地  
ターミナル

平安座島

平安座  
西公園

238

浜比嘉大橋

海中道路

海の文化  
資料館

ふるさと海岸

浜比嘉島

アマミチューの墓

シルミチュー

浮原島

市役所  
与那城庁舎

与那城  
総合公園

藪地島

屋慶名海峡

239

市役所  
勝連庁舎

平敷屋港

平敷屋タキノー

陸上自衛隊

米軍施設  
ホワイトビーチ

カシナ崎

中城湾

南浮原島

トゥマイ浜

クボウグスクの  
植物群落

津堅島

津堅島離島振興  
総合センター



# うるまの島々



## 平安座島

勝連半島と海中道路で結ばれた周囲7kmの島。昔、住民は海に生活の糧を求めて暮らし、戦前までは海上交易の中継地として栄えていました。現在でも、サングウチャーのナンザ拌みやハーリーなど、海に関する年中行事を大事に継承しています。



## 宮城島

平安座島と橋で結ばれている周囲12kmの島。標高121mの高台から平安座島や勝連半島を望むことができます。天然の湧水が多く、昔から作物がよく育つ土地として知られています。



## 伊計島

宮城島と橋で結ばれた周囲7.5kmの島。珊瑚礁からなり、全体が平坦な島。北側にはリゾート施設やサーキット場があり、葉たばこや黄金イモの栽培が盛んです。



## 浜比嘉島

平安座島と浜比嘉大橋で結ばれている周囲7kmの島。琉球神話の祖神であるアマミチュー、シルミチューが祀られており、集落には拝所や御嶽が点在。昔ながらの赤瓦屋根の民家が散在しており、沖縄の原風景が残っています。



## 津堅島

勝連半島の南東約4kmに浮かぶ周囲7kmの島。島の中央から北はほとんどニンジン畑で、別名キャロットアイランドと呼ばれています。うるま市の名産品である津堅にんじんは甘くて県外でも人気があります。



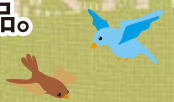
## 浮原島・南浮原島

勝連半島の東約7kmに浮かぶ無人島。戦前は浜比嘉島の漁夫たちが居住していたこともあります。周囲の美しい海ではモズクの養殖が盛んです。





豊富な水、豊かな大地、美しい海に生まれ、人々が愛情を込めて作った特産品。  
うるま市の風土と、人々の知恵が作った名産品。  
どれもうるま市自慢のものばかりです。



グアバ水饅頭粒香

完熟のグアバの果実が入った風味豊かな水饅頭。半透明の水饅頭の中に、白あんとグアバの果肉が入っていて、弾力のある食感と、グアバの香りと歯ごたえが特徴。第22回全国菓子博覧会で栄誉大賞を受賞しています。

# うるま市の 名産品

うるま市の



みほそまんじゅう

うるま市だけで栽培されている沖縄在来茶「山城茶」の茶葉を白あんに練りこんだまんじゅう。お茶特有の味と香りがあり、甘さを控えたヘルシーなお菓子です。第23回全国菓子博覧会で栄誉大賞を受賞しました。



ぬちまーす

宮城島沖の太平洋の海水が原料。世界初の特許製塩法で、海水を霧状にして空中でミネラル分を結晶化させたパウダー状の塩です。苦味、甘味、旨みのバランスに優れ、沖縄サミット首里城晩餐会の料理にも使用されました。



沖縄小雪

黒糖の風味をいかしたまま、特殊製法で微粉末にした黒糖。さわやかで上品な味とほのかな香りは、コーヒーのほか、料理やお菓子づくりにも最適です。



津堅にんじん

国・県拠点産地に認定されているブランドにんじん。カロテン豊富で糖度が高く、甘味があります。産地の津堅島では、海のミネラル分が溶け込んだ畑の土に、海草をすき込こんで無農薬栽培しています。



## Local Specialties and Signature Products

Specialties are made by the people of Uruma City with great passion, borrowing from the blessings of abundant water, rich land and the beautiful sea. Signature products are created by the wisdom of the residents in conjunction with the natural features of Uruma City. Both boast of the pride held by the people of Uruma City.



美ら海豚

沖縄産のモズクが入った特製飼料で飼育された「美ら海豚」は、一般の豚と比べてコレステロール値が低く、脂肪酸が少ないため豚特有の臭みがありません。タンパク質やミネラル分が豊富に含まれ、赤肉に甘味があり、脂肪にも味があります。

# 特産品

うるま市の



オクラ

うるま市は2005年、県のオクラ拠点産地に認定されました。オクラはカルシウム、鉄、カロテン、ビタミンCなどを含み、夏バテ解消に最適な夏野菜です。



あまSUN

品種名の「天草」と、沖縄の太陽をイメージして命名されました。密度の高い果実と甘くて濃厚な果汁が特徴。12月頃の収穫時期だけ店頭で販売されるため、「まぼろしのミカン」として話題になっています。



小キク

沖縄は日本でも有数のキクの産地ですが、特にうるま市では電照キク栽培が盛んです。開花調整のために、夕方から夜にかけて、電照に浮かびあがるキク畑の光景が、市内各地で見られます。



やまいも

石川・具志川地域では毎年12月頃になると、各自治会でやまいも一株からとれる総重量を競い合う「やまいも勝負」が行われます。やまいもは沖縄料理やお菓子などに欠かせない食材の一つです。

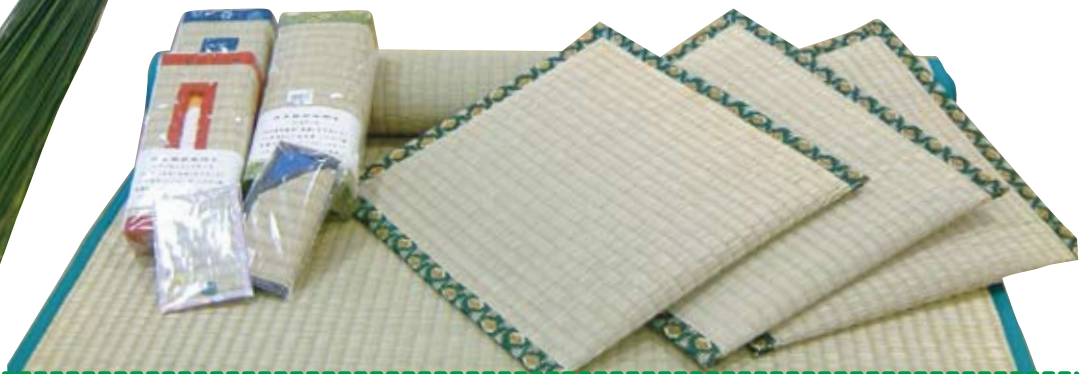




## いつでもそばに「うるまのビーグ」(い草)



うるま市字具志川から与那城照間へ向かう海岸線の田んぼでは、6月下旬頃からビーグの刈り取り作業が見られ、夏の風物詩となっています。うるま市のビーグの生産量は、県内全体の95%を占めています。とくにこの地域のビーグの栽培は100年以上の歴史があるといわれ、茎がしっかりとして太く、色持ちや香りのよさでその品質は全国でも高い評価を得ています。ビーグは畳表として利用されるだけでなく、生活改善グループの取り組みで、座布団や枕、ティッシュケースなど、さまざまな関連商品が作られています。



## うるま市の 陸の恵み、海の恵み

沖縄のモズク生産は、全国シェアの90%以上を占めており、中でもうるま市勝連地域は、県内のモズク生産の約40%の水揚げを誇っています。

モズクに多く含まれるフコイダンという成分は、肝臓の機能向上効果、整腸作用などの効果があるといわれており、健康食としてモズクは注目されています。

モズクは焼いたり、煮たり、炒めたりと、調理の幅がひろい食材で、酢の物だけでなく、テンプラや味噌汁、チャンプルーなど、手軽にさまざまな料理が楽しめます。



## うるま市の海で育ったヘルシーフード(モズク)





## うるま市の推奨品

商品名	種目	製造
琉球泡盛 松藤限定古酒43度500ml	泡盛	崎山酒造
琉球もろみ酢 黒糖入り・無糖タイプ	もろみ酢	崎山酒造
琉球泡盛 松藤30度古酒720ml	泡盛	崎山酒造
琉球泡盛 松藤30度360ml、600ml、720ml、1800ml	泡盛	崎山酒造
いその水雲(もずく)	菓子	ケーキのトミーズ
琉球芋スイーツ阿麻和利伝説(黄金芋)	菓子	ケーキのトミーズ
春ウコン粒	健康食品	農事組合法人 沖縄県薬草協同組合
うるま茶	お茶	農事組合法人 沖縄県薬草協同組合
天然発酵クエン酸飲料 琉球もろみ酢900ml	もろみ酢	(有)神村酒造
琉球泡盛暖流30度720ml、1800ml	泡盛	(有)神村酒造
琉球泡盛 かみむら25度720ml、1800ml	泡盛	(有)神村酒造
キング110m	製紙	昭和製紙(株)
オキナワタオルパー	製紙	昭和製紙(株)
花笠(板チリ紙1200枚)	製紙	昭和製紙(株)
守礼紙銭(打ち紙)	製紙	昭和製紙(株)
昭和(板チリ紙1600枚)	製紙	昭和製紙(株)
ロイヤル	製紙	昭和製紙(株)
エアゴールWダブル(芯なし)	製紙	昭和製紙(株)
エアゴールSシングル(芯なし)	製紙	昭和製紙(株)
ローズアロマ	製紙	昭和製紙(株)
ジャンプ	製紙	昭和製紙(株)
キャロットゼリー	食品(ゼリー)	勝連きむたか加工グループ
モズク佃煮	食品(佃煮)	勝連きむたか加工グループ
イカの塩辛(すみ漬け)	食品(漬物)	津堅特産品加工グループ(津堅構改センター)
イカの味付	食品	津堅特産品加工グループ(津堅構改センター)
ノニ元気ジュース	食品(清涼飲料)	農業生産法人(有)たいよう
ノニ美人茶	お茶	農業生産法人(有)たいよう
山城紅茶No.927(コク重視)	お茶(紅茶)	農業生産法人(株)沖縄紅茶農園
恋のやまいも	菓子	(有)プティ・フル
山いも入りシフォンケーキ	菓子	(有)プティ・フル
地釜焼き黒糖	黒糖	黒糖本家(株)海邦商事
きび太郎	黒糖	黒糖本家(株)海邦商事
黒糖ココア	調整ココア	黒糖本家(株)海邦商事
むちむちなこ	黒糖菓子	黒糖本家(株)海邦商事
アールグレイな紅茶黒糖	黒糖菓子	黒糖本家(株)海邦商事
コースター(びいぐ織)	工芸品	蘭からふ工芸品協同組合
花びん敷(びいぐ織)	工芸品	蘭からふ工芸品協同組合
カード入れ(びいぐ織)	工芸品	蘭からふ工芸品協同組合
マット(びいぐ織)	工芸品	蘭からふ工芸品協同組合
しおり(蘭織)	工芸品	蘭からふ工芸品協同組合
グアバ茶	お茶	農事組合法人グアバ生産組合
万鐘ぶた 肉みそ	食品(味噌)	(株)万鐘
回転つり針外し	釣具	越来造船
くるがねの小農具(鎌・鍬・三股スコップ・根ぎり棒・へら類)	農具	竹馬製作所
泡盛焼酎 古酒はんたばる25度720ml	泡盛焼酎 焼酎甲乙混和酒	泰石酒造(株)
もずっこ	食品	手作り加工所 あやかりん
ぬちマースうるま	塩	(株)ぬちまーす



## URUMA COLUMN

### 3 オオゴマダラの舞う街

うるま市には、オオゴマダラの飼育を通じて街の環境美化、子どもたちの情操教育に取り組んでいる「ちょうちょう愛好会」（又吉弘会長）という市民の会がある。同愛好会は平成21年10月10日と11日の2日間、結成10周年の記念事業として「ちょうちょう祭り」を開催した。祭りのメインは、うるま市本庁舎の横にある市民広場の森をネットで囲んだ「バタフライマがドーム」の中で、放蝶する数でギネス記録に挑戦するというカウントイベントだ。うるま市の人口の約1%にあたる1,170匹を目標にカウントを開始、最終的には目標を大きく上回る1,808匹のチョウを放った。その様子はドーム内に5台のカメラを設置して撮影され、この映像がもととなって、11月27日、ギネスブックに認定されたのだ。

このギネス記録には、自然に生息するチョウを捕獲したのではなく、飼育したということに意義がある。準備はその年の2月から始まった。まず市内の幼稚園に協力してもらい、チョウのみつ源となる花を植え、8月から愛好会の会員の自宅や市内の幼稚園などでチョウを育てたのである。

「チョウは自然環境の指標とみることができます。チョウが棲みやすい環境は人にも住みやすい環境なんです。飼育には幼虫のエサになる食草、成虫のエサである花の蜜が必要です。チョウをそだてることは緑豊かなまちづくりにつながります。このイベントを契機に、うるま市の全学校に食草園が出来れば、生き物を育てる情操教育にもつながります。チョウの成長の過程を観察することで、子どもたちは命の不思議さ、大切さを実感するはずですよ」と語る又吉会長。チョウの舞う心豊かなまちづくりをめざして——ちょうちょう愛好会の夢が羽ばたく。



又吉弘会長

